

みんなで知ろう！発達障がい

発達障がいの考え方について

参考：[発達障害情報・支援センター](#)▶

[厚生労働省みんなのメンタルヘルス](#)▶

[発達障害者支援法の一部を改正する法律](#)▶



Q.発達障がいとは？

発達障がいは、発達のしかたに生まれつき凸凹があると言われてています。

～発達障がいの凸凹とは？～

- ・ 具体的に言われるとわかるけれど、あいまいな表現だとわかりにくい
- ・ 言われただけではイメージしにくいけれど、書いてあるとわかりやすい
- ・ ひとつのことなら、集中して取り組めるのだけれど、いくつかのことに気を配って進めるのは苦手
- ・ うっかりして、同じ間違いを繰り返してしてしまうことがある
- ・ 頭では理解できるのだけれど、書くのが苦手
など



Q.発達障がいとは？



そういった凸凹の特徴と、周囲の環境（物ごとや慣習、考えなど）との間に、大きく、または多くの異なりがあると、日常や社会生活において、困難さや生きにくさとして現れてくることもあります。

そのようなときに、発達障がいの診断を得たり、福祉サービスの利用などにつながる方もいらっしゃいます。

* 診断や福祉サービスに関する情報は、“社会資源について”のページもご参照ください

Q.発達障がいとは？



一方で、分かりやすい環境を作る・選ぶといった調整をしたり、本人に合った工夫をすることで、その異なりや生きにくさを減らせる場合もあるでしょう。

そのため、その方の凸凹のある発達のしかたを理解し、合った環境を考えたり、工夫をしたり、サポートしていくことが重要になるでしょう。



Q.発達障がいとは？



発達障がいは、その特徴を家族・周囲の人がよく理解し、その人にあったやり方や工夫を見つけることが大切になります。

本人にあった工夫は、安定した日常の暮らしや学校、就労生活につながりやすく、また、そういった安心した生活の中では、本来の力がしっかり生かされやすくなるでしょう。

工夫を考えるときには下記のホームページの内容も参考になるかもしれません。



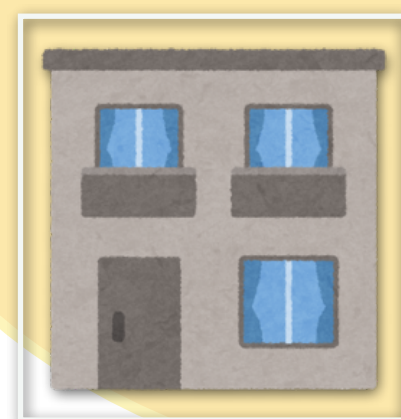
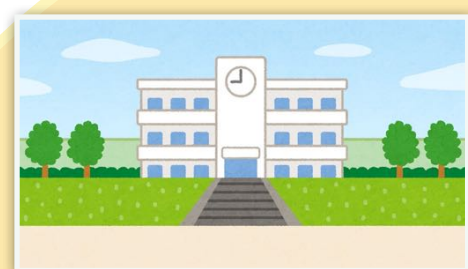
- ・ ライフステージごとの生活の工夫案
- ・ 制度情報・家族支援プログラムの情報など

[発達障害情報・支援センター](#) 

Q.発達障がいとは？



当センターでも、発達障がいについて“現状の整理”や、“どのような関わりや教え方がわかりやすいのか？”など、事業所（福祉サービス、幼稚園・保育園、学校、大学、企業など）のご相談をお聞きして一緒に考えることができます。必要なときは、ご相談・ご活用ください。



おがる機関支援 



参考URL

発達障害者支援法. 厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/topics/2005/04/tp0412-1b.html> (参照2020.5.7)

知ることからはじめよう みんなのメンタルヘルス総合サイト. 厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/kokoro/know/disease_develop.html (参照2020.5.7)

発達障害情報・支援センター. 国立障害者リハビリテーションセンター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/> (参照2020.5.7)